

ふくしま自治研修センター研修業務公募型プロポーザルに関する質問について

番号	質問項目	質問内容	回答	掲載日
1	DX研修内容について	提案番号14、15の研修内容にDXの推進が含まれておりますが、どのような内容を想定されておりますでしょうか。イメージをお聞かせいただくと幸いです。	デジタル技術を活用した業務改善を想定しております。住民サービス向上や、事務作業効率化のため、DXの活用を検討し、その実現に向けて取るべき行動を習得していただきたいと考えております。	10/11
2	1回あたりの最大クラス数について	例として提案番号2の接遇研修ですが、最大クラス数3と記載がありますが、この場合は1日に3クラス3名の講師で同時開催×8日間＝全24コマ研修実施という認識でお間違いないでしょうか。	お見込みのとおりです。ただし、最大クラス数ですので、受講人数によっては、3クラス未満になる回も想定されます。	10/11
3	様式4-II-2について	経費見積は、集合研修の場合とオンライン研修の場合の両方をご提示する必要がありますか？	両方をお願いします。	10/13
4	別表審査基準表について	集合研修の見積額(8点)とありますが、評点は0から10となっております。どのように積算されますでしょうか？	大変申し訳ございませんが誤っておりましたので、差替を掲載しました。	10/13
5	受講者数の増による影響について	受講者数が増えた場合、クラス数(講師数)を増やしますか？それとも回数を増やしますか？	両者考えられます。状況に応じて御相談させていただくこととなります。	10/13
6	提案番号14(応用力アップ・実行力アップ)について	参加なさる方々は、すでに「問題解決手法は学ばれている」との解釈でよろしいでしょうか。	別紙4「令和4年度時間割(案)」に記載の、基礎力アップ研修「政策形成の基礎～課題解決力の養成～」のことかと思われます。この科目は平成28年度から同課程において実施しておりましたが、選択制としていたこともあり、一部の方しか学んでおられません。	10/15
7	お見積額について	研修毎の基準額には、交通費・宿泊費を含むと考えて宜しいでしょうか？一般的に弊社は派遣する講師の最寄り駅から貴センター迄の実費お見積りをしております(東北在住、関東在住、関西在住者がおります)。尚、交通費に関して弊社本社からの交通費とすることも可能です。	お見込みのとおり、全ての経費を含んだ額となります。交通費は、記載している「標準額」にて設計したいと考えております。	10/15
8	講師数について	企画提案書の「Ⅱ 3 担当予定講師」について、『「1回あたりの最大クラス数」以上の講師分を作成すること』とございます。最大クラス数が3の場合、3人でも良いのでしょうか。4人以上が必要なのでしょうか。上記3人の場合、選定にあたってマイナス要因になりますでしょうか。弊社としては、自信の持てる講師のみを提案することが必須と考えております。	3人で構いません。4人以上の講師が交代で担当することが既に想定されている場合には、その講師分を御提出いただきたいという主旨ですので、マイナス要因にはなりません。なお、「講師の急病等、緊急時の対応は十分か」という審査の視点においては、企画提案書の「Ⅰ 3 本事業の実施体制」で評価いたします。	10/15
9	講座一覧の3住民満足向上のための対応能力の養成の内容について	「主な内容」の中に、「クレーム対応の6つの基本手順」とあります。6つのプロセスの内容(項目)についてご教示いただけますでしょうか？手順あるいはプロセスにはいろいろな考え方があろうかと思えます。	詳細を明示せず申し訳ございませんでした。「お詫び、傾聴、心情理解、事実確認、解決策・代替案の提示、お詫びと感謝」を想定しております。クレーム対応の効果的な手順をお示しいただければ、この内容でなくても構いません。	10/15

番号	質問項目	質問内容	回答	掲載日
10	主な内容や提案に際しての留意事項	「主な内容」について、ねらいを外さず、ご指示いただいた内容を踏まえ、内容をカバーした上で、企画書作成において、文言変更などは可能でしょうか？	可能です。 また、記載内容を踏まえ、さらに必要とされる能力開発への御提案があれば歓迎いたします。	10/15
11	講師実績について	講師の民間での研修実施稼働実績に、専門学校あるいは大学などの学校法人での指導実績を算入しても宜しいでしょうか。必要であれば、その分を(〇〇学校)などと付記することも可能です。コロナ禍で、民間企業の指導実績が激減している講師が多いと存じます。そのため、学校法人での指導実績を算入しても良いかという講師の質問があり、質問致します。	あくまで研修として実施した分とし、専門学校等での実績は「講師の特徴・特色」に御記入ください。	10/15
12	研修実施日程について	各研修の具体的な実施日について、現時点でご想定されている日程がありましたらご提示いただくことは可能でしょうか。	現時点では未定です。 現在、当センターの研修は全てオンラインに変更しておりますが、年度当初に集合研修で予定していた日程表(R3.5.16まで適用)をホームページに掲載しておりますので参考にしてください。 http://www.f-jichiken.or.jp/kensyu-gaiyou/03_kensyu_gaiyou_2.pdf	10/18
13	機材について	「研修業務共通仕様書」には機材としてノートパソコンやタブレットと記述がありますが、ご手配が可能な台数は何台でしょうか。(受講生分もしくはグループ数分)	ノートパソコンは1クラスに1台ずつ設置、タブレットは事務室から貸出できるものが全部で5台になります。	10/18
14	提案時の教材見本について	研修で使用するテキスト等教材の見本については提案時にご提出が必要でしょうか。	不要です。 なお、実施内容やワーク教材の特徴等は、全て企画提案書に記載してください。	10/18
15	講師動画	動画内容が、①企画提案にあたり重視した点、特徴(5分程度)②担当予定講師による模擬授業(10分程度)とあるが、①②は別々に撮影したものを編集して1つの動画にして提出することは可能か	可能です。	10/18
16	講師動画	今回の提案用に撮影をする必要があるか。講師のレクチャー風景・内容を確認されたいという主旨の場合は、他所の類似研修の風景でも代替できるか	どのように講義を進めていくのかイメージできる内容であれば、代替可能です。	10/18
17	参加表明書	主な受託実績の民間企業名の表記は、正式な企業名の表記でなくても問題ないか。(例:製造業 A社)	正式な企業名で記載願います。	10/18
18	オンライン研修における受講方法・基準額について	オンライン研修が2種類あり、受講者数が200名ですが、1人1台のPCの使用でしょうか。それとも、複数名で1台の使用もありますでしょうか。また、基準額の中には、アシスタント費用他、必要な機材、会場費など研修に必要な全ての費用との認識で宜しいでしょうか。	1人1台での参加と、複数名で1台の参加が混在する予定です。 また、基準額は、お見込みのとおりの全ての費用を含めた額となります。	10/18

番号	質問項目	質問内容	回答	掲載日
19	作成書式について	「Ⅱ 2 経費見積」は、参加科目ごとの作成との認識で宜しいのでしょうか。それとも別途科目毎の内訳書を作成する事で、科目合算としての作成でしょうか。	科目毎に作成してください。 (なお、「様式4 企画提案書」は提案番号毎に作成していただきますので、複数の提案番号に参加される場合は、それぞれに作成してください。さらに、一括提案で2科目含まれているものは、Ⅱについては科目毎に作成していただくようになります。)	10/18
20	その他	集合研修からオンライン研修へ切り替わった場合、既に確定している料金以外に、研修時に必要な費用が発生した場合、ご検討を頂ける余地はございますでしょうか。	「2 経費見積 ●オンライン研修」に記載いただく経費で検討いたします。今後の社会情勢の変化等、予期せぬ事情で費用が増える場合は、その際に御相談となります。	10/18
21	事前・事後課題について	各研修に事前課題を設定させていただき場合、「webを通じたセルフチェック入力作業」や「webを通じた学習コンテンツの視聴」などを受講者に実施していただくことは可能でしょうか。	可能です。	10/18
22	研修資料について	研修テキストのPDFデータに使用期限を設定させていただき、研修終了後にデータ廃棄をお願いすることは可能でしょうか。	可能です。	10/18
23	オンラインで実施の場合	オンラインで実施の場合は、①受講者が会場に集合し、講師が遠隔参加する場合と、②受講者が個別にログインする場合が想定されますが、今回オンラインで実施する場合いずれの方法となることをご想定されておられますでしょうか。ご回答可能な範囲で結構です。	実施形態をオンラインとしている2講座につきましては、②で実施いたします。 また、募集要項2(2)イに、「新型コロナウイルスの影響等により年度途中にオンライン研修に切り替える場合がある」と記載しましたが、この場合は、状況に応じていずれかへの切り替えをすることになります。	10/18